



フルーツバスケット



※笛吹といえば数々のフルーツ。PTAもいろいろな想いをもちた方々がチームワークよく集まり運営される様を表しました。



『一年間の活動を振り返って』

PTA会長 平賀 佳雅

昨年度より、新型コロナウイルス感染症拡大により、新たな生活習慣や学校生活においても大きく変化する年となりました。分散登校や、修学旅行先の変更、残念ながら桃翔祭や、秋の大収穫祭の縮小など見受けられましたが、そのような中でも先生方の創意工夫により、新たな形での実施ができました。縮小された中ではありましたが、子ども達が様々な経験を積み、成長できた一年だったと思います。この経験は、やがて実となり大きな花を咲かせる糧となると思います。保護者として、そんな大きな花を咲かせられるよう、時には肥料を与えてみたい、わが子と水をあげなかつたりと、これからもしっかりサポートしていきたいと思っています。

PTA活動では校内での活動や県知P連、関知P連や全知P連も相次いで中止となってしまいました。先生方や保護者の皆様とお会いすることも少なく、残念に思います。そのような中でもPTA会員の皆様にご支援、ご協力頂き感謝申し上げます。ありがとうございました。

微力ながらも三年間PTA役員を務めさせていただきました。何も分からず不安な中での会長でしたが、先生方やPTA会員の皆様により支えられ、ここまで来ることが出来ました。会長を務めさせて頂いた事で、先生方のご苦労や、地域の方に支えられ、子どもたちが成長していることを改めて知る事が出来ました。ご協力いただいた多くの方にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

新しい生活習慣の中で、まだまだ大変なことが多いかと思いますが、桃花台学園の生徒の皆さん、先生方、地域のみならず、子ども達をサポートしてくださる多くの皆さんが楽しく充実した日々を過ごせますように...。そして、桃花台学園の今後が更なる発展をされることを祈願しております。



『心の準備につながる』

校長 若林 正人

口頭より本校PTA活動及び様々な教育活動に対し、平賀佳雅会長をはじめ保護者の皆様には、御理解、御協力いただき、心から感謝申し上げます。今年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響によりPTAの諸活動も制限され、多くのものが書面やオンラインでの開催となってしまいました。昨年七月から八月にかけての第5波では、日あたりの感染者数が二万五千人を超える緊急事態宣言が発せられましたが、ワクチン接種が進み、九月に入ると感染者数が徐々に減り、十月には緊急事態宣言も解除となりました。特に山梨県では感染者がゼロという日も多く、このまま収束してくればという願いも虚しく、変異株の出現で年末から年明けには感染者が爆発的に増えてしまい、まさに「コロナ禍に翻弄された年」でした。

このようなコロナ禍において、感染対策を最大限講じつつ、できることはやっていくという方針で学校運営にあたって参りました。その結果、九月に予定されていた桃翔祭は十一月に延期となりましたが、修学旅行をはじめ各学年の現場学習、秋の大収穫祭、部活動の各種大会等、入場者数の制限など制約はあったものの、全て計画通りに実施することができました。この原稿を書いている時点では、本校関係者の感染者は出ておらず、感染予防に対する生徒の自覚ある行動はもう一つ、ご家庭の協力に心より感謝申し上げます。

さて、令和四年を迎え、今年の抱負、願いを「字」で表す。今年の漢字に「気」という漢字を選び、二学期の始業式で生徒達に伝えました。「元氣」「勇氣」「根氣」「覇氣」等、「気」という漢字は感情を表す沢山の言葉に使われています。生徒達にこの漢字を使った言葉にどんなものがあるか質問したところ、年生からは「やる気」「気合い」といった、いかにも「年生らしい」答えが返ってきました。

これからコロナ禍による不安や閉塞感が続くでしょう。それでも四月には、年生は先輩になり、二年生は最上級生に、そして三年生は社会人となり、それぞれ人生のステージが段上がります。このような時だからこそ次のステージに向けての「心の準備」が、これまで以上に大切になってくると思います。生徒全員が自分の「信念」や「心のよりどころ」をもって学校生活、日常生活を送ってほしいと願います。職員、同、生徒の気持ち大切に、心の準備につながる教育活動を創っていくことに精一杯努力したいと思います。今後も御協力、御支援よろしくお願い申し上げます。

修学旅行

令和3年5月9日～11日

福島・栃木

2泊3日の旅

British Hills

(ブリティッシュヒルズ)



「日本にいるのにまるで英国!？」

「園内や部屋の様子はまるでハリーポッターの世界!」

ほとんどの生徒の感想文にこれらの言葉が書かれていました。英会話レッスンやテーブルマナー、製作体験など、英国の文化に触れながら泊まる楽しいひと時だったようです。

夜の社交場
(パブ) 体験
もした旅行
団。大人の雰
囲気を味わったよう
ですよ!



出発～お菓子の城



第7回桃翔祭

『笑顔満祭 It's Show Time!』のテーマの下、令和3年12月9日、10日の両日、第7回桃翔祭が開催されました。

第一日目はグラウンドにて大縄跳び、クラス対抗リレー、ボール運びリレー、集団ダンス、色別対抗リレーなどの競技が行われました。

第二日目は午前中太鼓部・合唱部の発表や個人による有志発表が行われました。午後からは各クラスで工夫を凝らした模擬店を実施しました。

1日目・体育祭



開会式



集団ダンス



リレー

2日目・文化祭



太鼓部



合唱部



美術部



有志発表



模擬店

秋の大収穫祭

食品加工 加工班リーダーとして

食品加工コース 平賀南花

今年も新型コロナウイルスの影響で、人数制限になりましたが、各家族3人まで来校できるようになりました。状況が厳しい中、大収穫祭に来ていただき、お客様にたくさんのパンや焼菓子を買っていただき、私はとてもうれしい気持ちになりました。

みんなで協力しあったり、励ましあったりしながら、無事に大収穫祭を終えることができ、ホッとしました。

早くコロナがおさまって、お客様や後輩の笑顔が見られることを願っています。



カフェ班のリーダーとして

食品加工コース 小林さくら

新型コロナウイルス感染症の影響で各行事の縮小や延期が続く中、大収穫祭ができたことは、とてもうれしかったです。

私は、今年カフェの店長をしました。1年生3名を加えて7名で運営しました。目標を「笑顔で明るく接客をする」として、桃カフェの運営に取り組みしました。

日頃の練習が生かされ、とてもうれしく、やりがいを感じた1日になりました。



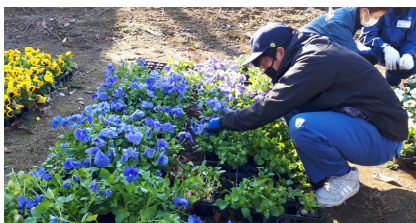
環境メンテナンスコースの様子

環境メンテナンスコース 田中裕太

今年の大収穫祭は、昨年と同様に新型コロナウイルスの影響で、保護者のみの販売、接客となりました。人数が限られた中での開催でしたが、花苗や竹製品が沢山売れて、うれしかったです。

また、今年度は新たにワックス班や花壇班を作り、環境整備を行いました。会場が綺麗に整い、お客様を気持ちよくお迎えする事ができました。

準備期間では、1～3年生まで全員が協力して準備から片付けまですることができ、全校の絆を深めることができたので、良かったです。



我がTOKADAIファーム

農業生産コース 高橋梢太

僕たちTOKADAIファームは暑い日も寒い日もあきらめずに農作業を頑張ってきました。

桃花ダイスキマーケット「秋の大収穫祭」は僕たちの一番の見せ場となります。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をして、販売をしました。来客数は少なかったですが、完売して、お客様からは「また買いに来るね」と大変うれしい言葉をいただき、とてもやりがいを感じました。

自分にとって最後の大収穫祭でしたが、コース一丸となって大成功させることができ、良かったです。



PTAマスク販売 大収穫祭

本年度のPTA活動も新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、数回しか集まることができませんでした。

さまざまな制限の中、オリジナルこもマスクの販売を行うことになり、子どもたちが学校から持ち帰ってきたこもアイロンステッカーの型抜きやマスクの個包装等、文化事業部員で分担し、各家庭で作業を行いました。

当日は部員で一致団結し、3グループに分かれて販売を行いました。購入していただいた保護者の方や、先生方の積極的な声掛けのおかげで、短い時間ではありましたが、大変盛り上がり、楽しく進めることができました。

初めてPTA役員という立場で参加しましたが、役員だけでなくみなで一丸となって行っていることを直に感じました。

改めて本校の雰囲気の良いと温かさを知ることができた一日でした。



文化事業部長 渡邊しづか

<令和3年度3年生進路状況>

進路指導部

(株)NSD八ヶ岳ファーム THK(株) (株)アイシン (株)石和観光ホテル慶山 (株)オギノ
(株)いちやまマート (株)蒲郡オレンジパーク山梨FUJIFRUITSPARK (株)協和富士 (株)塩沢
甲府青果(株) 甲府ビルサービス(株) (株)甲府明電舎 (株)サイゼリヤ (株)ビバホーム
(有)正徳寺温泉初花 (株)しまむら 住友電工デバイス・イノベーション(株) 中部食品(株)
テルウェル東日本(株) 山梨トヨペット(株) (公財)塩山市民病院 (公財)山梨厚生病院
ヤマト運輸(株) (福)就労支援事業所かしのみ (株)学びの事業所ユニバやまなし

(順不同)

編集後記

広報・研修部部長 仲谷 八月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの行事やイベントが例年とは異なる形での開催となりました。取材の機会も限られましたが、子どもたちの元気な様子を、少しでもお伝えできれば幸いです。

修学旅行は沖縄から福島・栃木方面へと変更となりましたが、無事に実施できました。

秋の大収穫祭では、日ごろの学びの成果が発揮され、子どもたちの成長を感じました。

一年生にとっては初めての桃翔祭。どのように感じたでしょうか。さまざまな制限の中で創意工夫した事は、今後の生活に役立つでしょう。

まだまだ、予断を許さない状況が続いています。一日も早く平穏な日常が戻ってくることを心より願っています。

最後に、御協力をいただいた先生方をはじめ、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

◆編集委員◆

広報・研修部部長	(3年)	仲谷	八月
広報・研修部副部長	(2年)	勝俣	吉子
広報・研修部委員	(3年)	藤原	美果
広報・研修部委員	(2年)	佐野	美希
広報・研修部委員	(2年)	清水	みゆき
広報・研修部委員	(1年)	天野	純子
広報・研修部委員	(1年)	芦澤	千恵
広報・研修部委員	(1年)	雨宮	香里